

図工・美術の授業と教員養成の取り組み



2019年6月5日（水）16:10～18:00

東京学芸大学 W301 教室

本学附属学校での美術の授業実践の取り組みと本学美術科教員の教員養成の取り組みを紹介し、中高の連携、大学と附属学校の連携について考え、そこから見えて来る美術教育と教員養成のカタチを模索します。

はじめに 太田朋宏（東京学芸大学教育学部教授／芸術・スポーツ科学系 学系長）

企画説明 石井壽郎（東京学芸大学教育学部教授）

実践発表

①「授業/理解をめぐるー考察-熟達教員の授業を受けた学生は何に気づいたのか-」

相田隆司（東京学芸大学教育学部教授）

②「授業以外での学生との取り組み」

朝野浩行（東京学芸大学教育学部教授）

③「心豊かな生き方を創造することを目指して～学大附高の工芸教育の取り組み～」

神田春菜（東京学芸大学附属高等学校教諭）

④「IBの視点から個人×文化の美術表現を考えてみる～タイで出会ったアレコレとともに～」

嶽里永子（東京学芸大学附属国際中等教育学校教諭）

⑤「『生徒が築く美術』を目指したカリキュラムづくりの探究～“アート”の視野を広げ、深めるきっかけづくり～」

大根田友萌（東京学芸大学附属小金井中学校教諭）

全体セッション

相田隆司/朝野浩行/神田春菜/嶽里永子/大根田友萌/石井壽郎/西村德行/笠原広一

■主催：附属学校と大学との交流レクチャー（図工・美術）実行委員会

■問い合わせ：東京学芸大学 笠原広一 [kasahara\(a\)u-gakugei.ac.jp](mailto:kasahara(a)u-gakugei.ac.jp) (a)をアットマークに変えてください。

〒184-8501東京都小金井市貫井北町4-1-1 Tel & Fax: 042-329-7610

※作品写真協力：東京学芸大学附属小金井中学校